

令和6年度

嵯峨野高校狂言の会



日時 令和6年12月15日(日)
午後2時開演

会場 どうせいあん 冬青庵能舞台

(中京区両替町通夷川下ル)
[地下鉄「丸太町」「烏丸御池」徒歩5分]

本校生徒による上演
(指導：茂山千五郎先生)

「舎弟」

兄が自分を「舎弟」と呼ぶのを不審に思った弟が、その意味を人に尋ねます。いたずら心をおこした物知り「舎弟とは盗人のこと」と教えると……。

「萩大名」

大名が萩の花見に行くと、庭の亭主が和歌を所望するというので大慌て。太郎冠者に助けを求めますが…。大名のおおらかさを表現したい演目です。

茂山狂言会による上演

「太刀奪」(茂山千五郎、茂山虎真、茂山竜正)

「泥棒をみて縄をなう」を舞台化した狂言です。男を捕まえた主人の横で、悠々と縄をなう太郎冠者。親子の御共演も見どころです。



茂山千五郎先生 茂山虎真先生 茂山竜正先生



入場無料

嵯峨野高校狂言の会 参加申込書

Form for application with fields for name, student status, and year/group, and a section for student details.

参加御希望の方は、この申込書に御記入の上、12月10日(火)までにホームルーム担任へお渡しください。定員(60名)まで先着順により整理券をお渡します。(当日は全席自由)